

## 落合・神坂・馬籠地区女性懇談会 会議録

開催日時	平成22年 11月 22日(月曜日) 15時00分 ~ 17時00分
開催場所	神坂コミュニティセンター ホール
出席者	市民:落合地区 9名 神坂地区 12名 馬籠地区 6名 計27名
	行政:市長、山口総合事務所長、落合コミセン所長、神坂コミセン所長、地域振興局長、広報広聴課長

### ■司会・進行者(落合:●●さん 馬籠:●●さん)

- ・これより平成22年度落合・神坂・馬籠地区女性懇談会を開催いたします。
- ・司会進行をさせていただきます落合地区の●●です。こちらは司会補助をしていただく馬籠地区の●●さんです。よろしくお願いします。

### ■市長あいさつ及び市政報告

- ・本日はお集まりいただきありがとうございます。
- ・落合・神坂・馬籠3地区合同は初めてです。つながりの深いところですよ。ひとつの試みです。
- ・合併後5年半経過。馬籠と神坂は敬老会、文化祭、運動会など一緒に開催するようになりました。一緒に取り組む形ができてきました。学区が1つになり、行政区もつながりが強くなってきています。
- ・市政について、まず人口の減少を食い止める。神坂・馬籠地区では学校の児童数が減少し、複式学級の可能性があります。神坂にUIターン者用住宅の整備をしました。今後、入居者の方に地元に着してもらう。
- ・落合は複式学級にはなっていないが、人口の減少はおこってきている。地域が元気になるには住む人がいることが大切。
- ・仕事、住宅、子育て支援に教育、医療、交通弱者の足の確保、情報化、3点セットプラス4の取り組みをしています。
- ・大変景気が厳しい状況です。就職難、円高など厳しい要素が多いが、なんとか持ちこたえて将来へつなげたい。
- ・新聞等にいろいろな話題がでています。それらも含めて懇談し有意義な時間にしたいです。
- ・男性の意見は多くいただきますが、女性の声は届きにくい、それを補う意味で女性懇談会を開催しています。ご意見をいただきたいと思います。

### ■市参加者自己紹介

落合コミセン所長、山口総合事務所長、地域振興局長、神坂コミセン所長、広報広聴課長

### ■昨年までの女性懇談会の進捗状況報告(配布資料をもって報告)

### ■各地域トピックス報告(配布資料をもって報告)

### ■懇談内容

発言者	発言要旨	対応者	対応(回答)の内容
落合地区 ●●さん ・老人介護施設 について	要介護3の母が一人暮らしをしています。今は食事の支度をしてあげれば、トイレはひとりで行くことができるので、なんとかなっていますが、これからトイレもいけなくなったらどうしようかと不安です。	市長	介護保険が制度化され、介護の社会化が進んできました。介護保険制度のなかで、デイサービスといった、在宅介護も整備され、一方で施設介護も用意してきたところです。  今おっしゃったのは家族介護ではなく、社会で介護をしようというもの。全体的に財政との関係もあり、バランスがとれるかどうか

発言者	発言要旨	対応者	対応(回答)の内容
	<p>ケアマネージャーから特養老人ホームの申込をすすめられましたが、300人以上の待機者がいると聞きました。介護の必要な人が入れる施設をすぐにつくるというのは無理だと思うのですが、これからの中津川市の介護についてどう考えているか教えてください。</p>		<p>ということになります。</p> <p>独居、高齢の方の介護、在宅と施設選択できるようになっている。施設の整備がそれに追いついているかどうか。</p> <p>待機者が多く整備しないといけませんが、小泉政権では施設整備についての予算が細ってきたので、望まれているところまでいていないのは事実です。</p> <p>待機者の対策をどうするかが課題です。</p> <p>在宅でいける方は在宅で介護をお願いする。介護の社会化により家族のつながりが薄れる面もあり、施設に入居しても孤独になるなども課題があります。</p> <p>施設の整備は国の助成を引きだしていく取り組みが必要です。特に低所得者が入所できる施設が少ないというのが課題です。</p> <p>市長会を通じて国へ、多機能、多床室等、選択の余地を増やした施設をと声をあげています。</p> <p>施設の絶対量が不足しているのはご指摘のとおりです。今後も国に訴えていかなければならない。</p> <p>一方で在宅介護もしっかりする。在宅介護支援センター、地域包括支援センターを設置し、充実してきました。</p> <p>在宅介護でいける方は在宅で、可能なサービスに応じていただくということも願っています。</p>
		市長	<p>恵那医師会の範囲で、介護保険シンポジウムを介護保険制度開始から取り組んできました。中津川市、恵那市が協力して、広域の取り組みとして要介護認定の運営をしています。あまりバランスが変わらないように同じ目で介護度を判定しています。そのシンポジウムが11回目くらいになっています。そのなかで介護保険のあり方も議論してきた。</p> <p>今は認知症が大きな課題となってきた。中津川、恵那の医師会など医療関係の協力などで先進的に取り組んできました。</p>

発言者	発言要旨	対応者	対応(回答)の内容
			<p>施設整備はなかなか厳しいのですが、全国市長会で介護に関する検討の委員をやっているため、介護保険の制度改正について意見をまとめ、市長会を通じて国へ意見をあげています。低所得者の入所しやすい、個室ではない選択肢もある施設や介護予防についてもサービスの使用回数に応じた支払い等意見をあげているところです。施設の助成についてもあげていきたい。</p>
<p>落合地区 ●●さん</p>	<p>どのくらい予算が減ったのかわかりますか。</p>	<p>市長</p>	<p>予算額については今答えられないので、後日届くようにしたいです。</p>
<p>神坂地区 ●●さん ・市民病院の受診制限について</p>	<p>市民病院について 市民病院では内科初診外来や、里帰り出産の制限がおこなわれています。 市がやっている開業医との役割分担や、市全体での医療の連携、軽症の場合は近くの開業医にかかるといった方法を周知することも大切だと思います。 この制限はいつまで続くのでしょうか。医師不足、看護師不足、病院の現状をお聞きしたいと思います。</p>	<p>市長</p>	<p>(資料 P15) 制限しているのは産科(H19 年度)と内科(今年 4 月から) 公立病院の担う役割は2つあります。 高度医療「急性期医療」を担う、そのためには高度医療機械が必要となり、それを使いこなす専門の医師が必要。民間では困難。 もう一つは診療所など患者さんの少ない中山間地で医療を提供する「地域医療」の役割。 市民病院は「高度医療」を担うが、今まで初診外来など急性期でないものも診ていた。主に名古屋大学医学部からそれだけの医師の派遣があったが、それが難しくなった。 全国的に医師不足。特に産科医師が少なくなっている。加えて新医師臨床研修制度によって地方の病院に医師不足が起こっている。 名古屋大学からは市民病院は大切な病院であると認識してもらっているが、科目によってはひきあげられてしまう。 診療科ごとに行っている。医師の絶対数が少なく、思うようにいかない。 10 月からは増員できた科もあるが、厳しい状況です。 しっかりと給料は払っている。やはり医師の絶対数の不足が地方部の公立病院にしわ寄せがきています。 恵那市と一緒に何度か足を運んでお</p>

発言者	発言要旨	対応者	対応(回答)の内容
			<p>願っている。</p> <p>公立病院として坂下病院もあるが、市民病院との連携も検討して深めていく。坂下病院と重複する部分は整理していく。</p> <p>制限はいつまで続くか、名古屋大学で応えていただけるかどうかということ。</p> <p>今見通しはいつとは言いがたい。よりいっそう働きかけを強めていきたい。</p>
<p>神坂地区 ●●さん ・市民病院、坂下病院の経営状況について</p>	<p>病床の閉鎖や、外来患者が減っていると思います。</p> <p>市民病院、坂下病院も含めて経営は大丈夫でしょうか。</p>	<p>市長</p>	<p>・内科初診外来は経営的にはいいが、スタッフが少なくなっている、かかりつけ医にお願いせざるを得ない。</p> <p>高度医療をしっかりと提供することが大切、経営の部分において機械の償却は金がかかる。</p> <p>専門の医師がいて、そこにかかる患者の数が全部埋まっているかどうか。全部の科目がそうではない。</p> <p>非効率な部分があり、経営的には厳しさは出てくる。</p> <p>ある程度の税金をつぎ込んででも急性期医療は担う必要がある。</p> <p>恵那市の患者も引き受けている。恵那市との費用負担の話ができるとうい。具体的な行動はしていないが、経営の苦しい部分を恵那市に負担してもらいたいと思う。</p> <p>高度医療を中津川市で恵那市も含めてサービスしている。</p> <p>もう少し国、県の助成があるとよいが制度上の課題。交付税はもらっているが、非効率な部分をみてもらえると経営もしっかりする。</p>
<p>馬籠地区 ●●さん ・有害鳥獣対策について</p>	<p>数年前から有害鳥獣の被害が多発しています。</p> <p>昨年まではイノシシの被害だけだったが、今年は熊、サルの被害も多い。山の整備をしていないせいかわれる。</p> <p>今からなんとか考えていかないといけない。将来が心配です。</p>	<p>市長</p>	<p>イノシシは電気木柵や檻を設置する費用を市が出している。</p> <p>イタチごっこではなく、捕獲していく方針。</p> <p>一度だけだが罠の名人に講習をもらった。罠をひろめてもらう取り組みをしたが、技術は口では伝わらない。弟子入りして実地訓練がないと難しい。猟友会の派閥があって難しい部分もある。</p> <p>根本的な部分、山の整備は2通りあります。ひとつは針葉樹が増えすぎた。ドングリなど</p>

発言者	発言要旨	対応者	対応(回答)の内容
	<p>どのようにこれから整備していくのか。今までやってきたこと(有害鳥獣対策)を教えてください。</p> <p>農業だけで生活している人は本当に悔しい思いをしているのでなんとかしてほしい。</p>		<p>が不足すると里へ降りてくる。</p> <p>もう一つは森と里との境、里山の手入れがないので境界がなくなった。これを何とかしないといけない。</p> <p>モンキーダッグの取り組みも必要。</p> <p>総合的な鳥獣対策としてやっていかないとけない。</p> <p>捕獲は猟友会だけでなく被害にあっている人たちにも参加してもらいたい。</p> <p>全体でやっていきたい。</p> <p>指示しているが、理不尽というお話におこたえする形になってない部分がある。</p> <p>歯切れのよい答弁がなくて申し訳ないです。</p>
<p>神坂地区 ●●さん ・有害鳥獣対策について</p>	<p>神坂もサルやイノシシ多くて困る。昨年の市政懇でもサルの被害について話が出ました。</p> <p>ここのすぐそばでクマが出ました。イノシシの群れを見るのも日常茶飯事です。なんとかしてほしい。</p> <p>彼らに山に戻ってほしい。そのためにドングリを植えたりしたら。</p> <p>里山の整備は自分たちも荒らさないように気をつけないといけない。草を刈ったり、餌になるようなゴミを捨てたりしない等、自分たちで気をつけないと。</p> <p>実際、イノシシや鹿が捕獲されています。でも、解体し、肉にしても今はたくさんあってさばけない。温泉館で使ってもらえるといいと思います。</p> <p>保健所等の問題もあるので、市でクリアできるアドバイスをいただくと話が進む気がします。</p>	<p>市長</p>	<p>被害を受けて初めて痛みがある。</p> <p>やりますと言っても仕方がない。「やれよ」と言っても出来ない市役所の体質がある。</p> <p>もう少し踏み込んだ回答をしなければならぬ。</p> <p>さっき申し上げた試みもあるが単発で終わる。やらなかったら給料を下げるくらいの気持ちでやらないと。</p> <p>被害にあわれている方の代表と市役所、猟友会や森林整備の人達にも加わってもらい、責任者をしっかりして組織を立ち上げる。</p> <p>そこで直接やり取りするように持って行きたい。総合的な鳥獣対策会議を開きたい。</p>

発言者	発言要旨	対応者	対応(回答)の内容
	<p>イノシシの肉をソーセージにという話があつて試しています。うまくいったらイベント等で使えるといい。個人だとなかなか話が進まないので、市でアドバイスしてほしい。</p> <p>猟友会も大変だと聞いています。獲れたらすぐ駆けつけられないといけない、食肉にする加工も大変です。</p> <p>猟銃免許の更新にも費用がかかる、高齢化もありますが、金銭的なことでも不足につながっていると思います。市で支援してもらえるとうれしい。</p>		
<p>馬籠地区 ●●さん</p>	<p>何かが始まると次に進む。最初の一步を何とかしてほしいです。</p>	<p>市長</p>	<p>会議を立ち上げる。予算は準備していく。</p> <p>山奥の実のなる木の植林、里山の手入れによる境界をつくり、畑に近づけない。</p> <p>猟友会に限らず、捕獲すること。被害を受ける方の捕獲への助成も必要だと思う。市役所の職員に鉄砲の免許を取らせるという話もある。捕ったらどうするかも考える必要があります。</p> <p>総合的な組織(鳥獣対策会議)を立ち上げます。約束します。なんかやらないといけない。</p>
<p>神坂地区 ●●さん ・スマート IC について</p>	<p>事業計画は平成 19 年からあるようですが、話があつたのが今年です。</p> <p>地権者の中に家を建てた人がいる。高齢で身体が不自由、これから移転は無理と反対している。</p> <p>PA 附近に家があり、騒音、振動、ほこりに悩まされてきた。スマート IC ができるとどうなるのか。</p> <p>次の点についてお聞きしたいです。</p> <p>・なぜもっと早く教えてくれな</p>	<p>市長</p>	<p>地域の皆さんと行政(基盤整備部)とでやり取りしているのでその場でやりたいと思います。</p> <p>住宅が計画地の中に入る方について事情があることは承知しています。報告も受けています。</p> <p>事情によって煩わしいことも承知しているので、出来るだけ煩わさないようにやり取りをやらせていただきたい。</p> <p>このパーキングは神坂、馬籠のみならず影響や効果が出てくる。</p> <p>インターチェンジ周辺の便利さが増すことを評価する方もある。</p> <p>今日ここでいうのではなく、この案件は事</p>

発言者	発言要旨	対応者	対応(回答)の内容
	<p>かったのか。</p> <p>今さら移転をと言われてもその気はない。(先ほど家を建てたところの)奥さんが病気がちになった。考えてほしいです。</p> <p>・学校が近い。校門のすぐそばがロータリーになると聞いた。車の出入りが心配です。</p> <p>・今まで騒音検査に来てもらっていたが、来年からは個人でやってくださいと言われてた。移転対象ではない近隣の家では防音設備等の補償はでるのでしょうか。</p> <p>・少子化と言われていますが、ここにスマート IC できると若い人は危険だから帰ってこないと思います。</p>		<p>業説明になるので、別途担当部長から説明させていただき、しっかり話を聞かせていただき、事情を十分に尊重して、煩わせないように取り組むこととしています。</p>
<p>神坂地区 ●●さん</p>	<p>実際に移転される方のことをもう少し考えてほしいです。</p>	<p>市長</p>	<p>補償という話もありましたが、移転する人、そうでない人、関係する皆さんにご理解をいただき、ご迷惑になる部分ではできるだけ煩わさないように取り組みたいと思います。</p>
<p>神坂地区 ●●さん ・福祉バスの運行について</p>	<p>神坂地区は中切～霧ヶ原～川並～細野～中切というルート。細野だと朝 9:30 頃出発し、帰りは夕方 4:30 頃になる。</p> <p>霧ヶ原、細野は斜面が多く平坦ではない、バスもこない。北恵那のバスに乗るにはかなりの距離を歩かないと乗れない。福祉バスは大変ありがたいです。</p> <p>ただ時間が 9:30、4:30 だと時間が余ってしまいます。</p> <p>用事をすませた後、ほかで時間をつぶして帰ってくる方もいます。</p>	<p>市長</p>	<p>コミュニティバス、公約で掲げてきた。合併前からやっていた町村は坂下、川上、蛭川。蛭川は福祉バス、地域で運転手もやっていた。坂下はバス会社に委託し、2 千万円以上かかっている。他は 200 万円程度かそれ以下でやっている。NPO やボランティアでやっている部分も考えている。</p> <p>互助交通の実現に向けてですが、資料 P18 にあります。</p> <p>現行のファミリーサポートセンターは勤労者世帯に限定、目的も限られている。</p> <p>新ファミリーサポートセンターはもっと拡大して、高齢者、障がい者も対象に、目的も広くしたい。仕組みを広げようとモデル事業計画している。</p> <p>コミバスはある程度の大きさ、人数が必要。</p>

発言者	発言要旨	対応者	対応(回答)の内容
	<p>2:00 頃帰ってこられる便があるといいと思います。</p> <p>塩野、小森には福祉バスがこない。利用したい方がいると思います。</p> <p>細野地区は高齢者が多いです。今日みたいな懇談会にも出席してくれる若い人がいない。私のような高齢者がでてきた。交通手段がない高齢者にとって、福祉バスの役割は重要だと思います。</p> <p>蛭川で福祉バスが便利な運行状況のようだった。運行の時間帯と道順をもう少し考えてほしい。</p> <p>神坂地区のボランティア団体が NPO を招いて互助交通システムの勉強会をしました。けれど、ボランティアに加入している人も高齢者ばかり。限界があります。</p> <p>市でおこなっている事業(福祉バス)についてもう少し身のいったことをやってほしいです。</p>		<p>普通乗用車だと時間帯も制約がはずれてくる。互助交通を進めていく。</p> <p>ボランティアも高齢者が多い。神坂地区だけというのではなく範囲を広げて、少なくともこの3地区でやっていくような位置付ができないか考えている。大きな課題だと思います。</p> <p>1期目の選挙の時から他の地域でも要望が出ています。コミバスは整備したが、互助交通はまだできていない。</p> <p>白タク行為の問題もあります。ガソリン代等の実費についてはもらえるように組み立てたい。</p> <p>モデル事業をやっていく。ご報告をいたしますのでご期待いただきたいです。</p> <p>神坂の所長からも答えてもらいます。</p>
		神坂コミセン所長	<p>落合 CC と一緒に福祉バスの運転手の方も交えて意見交換会をしました。使い勝手が悪いという意見をいただいています。</p> <p>情報交通課とも検討しています。バスが1台しかない。うまくやりくりできる方法を考えています。</p> <p>神坂でも勉強会をしています。地域の中で互助交通の取り組みができないか地区の皆さんと考えながらやっていきたいと思っています。</p>
		市長	モデル事業に手をあげなかった？



発言者	発言要旨	対応者	対応(回答)の内容
		神坂コミセン所長	高齢者が多く、人材が揃わなかったのと、まだ制度の基本的なしくみ等の勉強中でした。時間はかかるかもしれませんが、取り組みができるといいと思います。
		市長	現場がやる気なるかどうか重要です。現場がやる気になればそれを引き出してこればよいわけです。 市長が指示するのではなく、所長がやる。ぜひ所長がひきだしてください。
神坂地区 ●●さん	生活介護支援サポーターというボランティアをしているが、落合、神坂、瀬戸の単位で動いています。主な活動の場所が落合地区のゆうらく苑です。 出かけていただくのに神坂からだと少ない人数になってしまいます。 落合地区ならまだ歩いてくることができる。 どうしても車がある便利な人が集まる。 公民館で講座や講演会があっても、遠いところの人は出かけることができない。 ふだん家に閉じこもっている人に出かけてもらいたい。 交通手段があるとよいと思います。	市長	人口が多いところで開催しがちですが、落合だけではなく、持ち回りで地区を交代してといったことも必要だと思います。地域で話し合っていたとよい。 各地区で開催するとなると、回数等困難な面もある。話し合いで。 移動手段の問題はどの地区で開催しても出てくる。組み立てる必要があります。 総合事務所、コミセンの所長がそろっているから、行政サービスの提供方法について考えたらどうか。 旧町村で健診や予防接種などを合併後に地区をまとめたら、大ブーイングがあった。中津地区はすべて健福でやっていた。阿木でも中津に来ているから加子母から付知へも来て欲しいと理解してもらった。 効率だけではなく公平性も考えていく。 (落合、神坂、馬籠の)3地区で話してもらうとよい。少なくとも落合、神坂で皆さんと相談してもらおうとよいと思います。
		神坂コミセン所長	高齢者の足の確保は大きな課題。落合と一緒にになって互助交通についても進めていきます。
		落合コミセン所長	福祉バスの運転手とも検討しています。互助交通についても、落合も高齢化が進んでいるなかで、神坂も含めて実現するようまちづくり協議会で検討してもらっています。

発言者	発言要旨	対応者	対応(回答)の内容
		市長	<p>コミセンはどうするのかということも必要。 人口を考えると落合に行くことが多いだろうが、落合と神坂両コミセンで調整していただきます。広い目を見て、組み立てることが必要です。</p>
<p>落合地区 ●●さん ・敬老祝事業について</p>	<p>毎年米寿のお祝いを市でしていただいています。 今年の写真は撮っていただけなかった。お話も十分になくて、割と簡単に花など贈呈して帰られた。 88歳になったら写真を撮っていただけると楽しみにしていた人達に不満があったようです。 年をとると写真を撮る機会はなかなかなく、最後の写真と思っている人もいます。この頃、福祉の比率が落ちている気がします。自分たちで(地域で)やらないといけなかもしれないですが、市で撮ってもらえるならお願いしたいです。</p>	市長	<p>写真の件は認識していなかった。どういう理由でやめたのか、なんのためにやっていたのか、聞いてみないとわからない。 やるにしても、どうやっていくのか、地域という話もあったが、大変なことかどうかわからないので、よく聞いてみて判断したいので、後日答えさせていただきます。 福祉部門が落ちているという話だが、全体的に落ちています。ただ、一律カットではなくメリハリを付けてと言っている。 いる、いない、優先順位等、市民の皆さんの声を聞いて、声の大きさ、数だけではないが、カットするところ、増やすところがあっていい。そういう形で予算を考える。 新しいことかというと、高校生の通学費用を助成しようとする、どこかをカットするところも必要になる。 高齢者の方は高齢者への予算を、若い世代の方は子育てへの予算をとおっしゃられる。中津川に住んでいる人全体でのバランスをとってやっていきたいです。一律でカットという形はないようにと考えています。</p>
<p>落合地区 ●●さん ・市街地活性化について</p>	<p>アピタ以外の大型店舗がありません。全国的な有名店も参入してこないです。恵那、多治見、名古屋に出かけて買い物しています。 子どもたちの就職先としても選択枠が少ないです。 企業の誘致、大型店の参入等をどのように考えているかお聞きしたいです。 平坦な土地が少ない、地元商店街の活性化の問題点もあると思います。</p>	市長	<p>店舗については恵那のまちづくりとは違っています。恵那は区画整理をして、土地の持ち主がチェーン店に貸す(収益は吸い上げられる、地代のみが地元の収入)。市民の利便性は高いですが、街全体としては土地代が入るだけ。恵那もそこが課題だと思います。 中津は古い町で構成されているが、シャッタ一街にはなっていないです。まだ消滅していない。商店街はここが正念場です。 中心市街地活性化計画をあげて、そのなかで六歳市、新図書館の計画、18億円かかる事業を実質市の負担が26%の4億7千万円でできます。商店街をなくさないようにした</p>

発言者	発言要旨	対応者	対応(回答)の内容
	<p>パチンコ店、ゲームセンターではなく、日常生活に便利な店舗が増えてほしいです。</p> <p>子どもの将来を考えると、就職先としての企業も増えてほしいです。</p>		<p>い。</p> <p>賑わいをなくさず、街の顔とする。路地、手作りの商品など人間くさを売り物にできる町を思い描いている。</p> <p>企業については有効求人倍率、10人の就職希望者に対し7人に職があります。県下では高い状態です。工業団地、三菱、富士通テン、王子製紙など企業展開していい状態になっている。</p> <p>業種がすこし限られているので、大学に進学後もいろんな進路が選べるようにする必要はあると思います。</p> <p>IT産業についても光ファイバー網を全市に敷設したので、これらをやる人の率を高めていく。情報化社会として就職口も広がる可能性があります。</p> <p>都会から人をもってくるのは難しい、地元で育てていかないといけない。地元の起業者を核にすすめていきたいです。</p> <p>農業、畜産業なども高齢化が進み、担い手が少なくなってきた。逆にチャンスがでてくる部分です。耕作放棄地や空き家などを活用していくなど、安全安心な食糧確保なども取り組んでいきたいと思います。</p>

#### ■市長総括

- ・市長が1つ1つの要望を伺うのは不可能。市長の代わりに聞く人をつくる。市の体質を変えていかないといけない。
- ・要望を聞いて断るくせがついている、聞いて持ち帰り、検討しだめなら理由を説明して納得してもらうことが必要です。
- ・コミセン所長が皆さんの身近におり、やりとりをしっかりとってもらう。所長が無理なところは市長が参加。
- ・やらない理由を考えるのではなく、やる方法を考えてほしいと言ってきた。やらない理由を考えることが多い。仕組みをつくり、変えていかないと。
- ・コミュニティセンターが一番身近な窓口です。所長に話をしていただきたい。
- ・コミセンの機能を強化します。書類発行だけでなく耳の機能、考える機能にしていく。

#### ■閉会のことば(馬籠 ●●さん)

- ・私たちも市や地域のみなさんと力を合わせて地域の活性化、住みよいまちづくりに取り組んでいきたいと思えます。